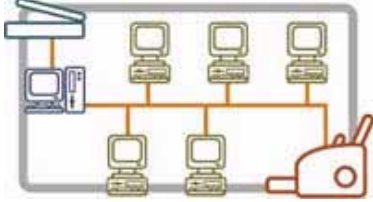


重点目標 2－3 生活を支える基盤が整っているまち

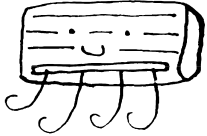
事業名	事業費 (前年度)	説明 (単位：千円)
電子計算機運用事業 総務部 〈情報政策課〉	480,349 (480,871) 宮崎 382,704 佐土原 31,221 田野 17,201 高岡 18,300 清武 30,923	電子計算機（ホストコンピュータ）の適正な運用管理と有効利用を図りながら、行政事務の簡素化・省力化及び高度化に努め、住民サービスの向上を目指します。 事業内容 (1) 電子計算機運用支援等業務委託料 127,394 (2) 電子計算機等使用料 274,439 (3) その他 78,516
庁内行政情報ネットワーク事業 総務部 〈情報政策課〉	111,262 (114,884) 宮崎 107,513 佐土原 1,407 田野 200 高岡 1,277 清武 865	グループウェアを活用した情報の共有化など庁内行政情報ネットワーク網を利用した事務処理の一層の効率化・迅速化を促進します。 事業内容 一部(政)：基幹ネットワーク機器更新業務委託料 8,709 平成 22 年度導入機器リース 16,326 (1) 導入機器保守等委託料 19,004 (2) ネットワーク回線通信料 27,488 (3) 導入機器使用料 31,714 (4) その他 8,021
システム運用総合支援事業 総務部 〈情報政策課〉	31,883 (36,713)	システム運用について、専門的な知識を有する業者の支援を受けて、適正かつ効率的・効果的な行政サービスの提供を行います。 事業内容 (1) システム維持運用管理支援委託料 24,150 (2) 行政情報システム運用支援委託料 6,300 (3) 住基ネット運用サポート委託料 1,433
ITコンサルタント活用事業 総務部 〈情報政策課〉	4,200 (4,200)	情報システムに精通し、かつ最新のIT知識を有する「ITコンサルタント」を活用し、的確なアドバイスを基に適正な情報システムを目指します。 事業内容 (1) 情報システム調査時の経費等の精査 (2) 情報化推進に関する支援
情報システム最適化事業 総務部 〈情報政策課〉	9,000 (3,024)	平成 19 年度より検討してきたシステム最適化を順次進めていくとともに、システム機器等のライフサイクルに沿った更新計画を策定します。 

重点目標２－３ 生活を支える基盤が整っているまち

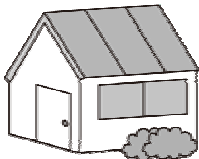
事業名	事業費 (前年度)	説明 (単位：千円)
サンシャインコミュニティシステム運用事業 総務部 〈情報政策課〉	121,647 (135,979) 宮崎 113,029 佐土原 407 田野 1,981 高岡 2,453 清武 3,777	インターネット等を通して、市民への行政情報の提供や公共施設予約等のサービスができるサンシャインコミュニティシステムの適正な運用管理に努めるとともに、システムの安定稼働を図ります。 事業内容 ・システム運用管理等委託料、システム機器使用料等 121,647 (うち政：公衆端末更新業務委託等 12,045)
ホームページ運用事業 総務部 〈情報政策課〉	8,723 (9,079)	市民に対し、行政情報、統計情報、防災情報等を分かりやすくタイムリーに提供します。 事業内容 ・ホームページ等運用管理業務委託料 8,723 (うち政：学習映像提供システム更新委託等 3,682)
新(政)新財務会計システム構築事業 総務部 〈情報政策課〉 新市基本	157,655	新地方公会計制度への対応と行政を効率的かつ効果的に運営していくため、新財務会計システムの構築を行います。 事業内容 (1) システム開発業務委託料 145,583 (2) システム更新委託料等 6,583 (3) 導入機器使用料 5,489



重点目標 2-3 生活を支える基盤が整っているまち

事業名	事業費 (前年度)	説明 (単位：千円)
住基ネットワークシステム事業 市民部 〈市民課〉	33,532 (51,654)	住民負担の軽減、行政の効率化をねらいとする「電子市役所」実現に不可欠な IC カード(住基カード、市民カード)の発行に関する業務を行います。 〈IC カードの宮崎市独自サービス〉 (1)印鑑登録証としての機能 (2)自動交付機によるサービス ・印鑑登録証明書の交付 ・住民票の写しの交付 ・住民票記載事項証明書の交付 (3) 市立図書館利用者証としての機能 ※住基カード普及率 (H21.3 月末現在：宮崎市 43.5%、全国 2.7%)   様式A 顔写真なし 様式B 顔写真つき
IC カード活用事業 市民部 〈市民課〉	8,606 (508) 宮崎 2,494 清武 6,112	印鑑登録証明書や住民票の写し等を発行する自動交付機を清武町域に設置することにより、地域住民の利便性の向上を図るとともに、IC カードの利用促進、普及促進を図ります。また、市民課に設置している1号機を更新します。(自動交付機設置施設等) ・市民課1号機 (平成15年8月稼働) ・赤江地域センター (平成16年9月稼働) ・生目地域センター (平成16年9月稼働) ・佐土原総合支所 (平成18年11月稼働) ・田野総合支所 (平成18年11月稼働) ・高岡総合支所 (平成18年11月稼働) ・市民課2号機 (平成19年12月稼働)
③ 空気調和機器機能回復事業 環境部 〈環境保全課〉 新市基本	27,811 (31,765) 宮崎 24,895 清武 2,916	航空機の騒音軽減を目的とする住宅防音工事により設置された空気調和機器で、10年以上が経過し、その機能が失われたものを更新する際の補助を行います。平成22年度は156台分を対象に補助を行います。〔更新工事①〕 また、更新工事後に10年以上経過したものについても再更新の補助を行います。平成22年度は49台分を対象に補助を行います。〔更新工事②〕 〔更新工事①〕 宮崎 144 台 清武 12 台 〔更新工事②〕 宮崎 43 台 清武 6 台 
空港周辺テレビ受信障害防止対策事業 環境部 〈環境保全課〉	25,675 (20,000) 宮崎 18,200 清武 7,475	空港周辺の航空機騒音防止対策区域内で、騒音で音声聞き取りにくい、画面が見づらい等のテレビ受信障害がある世帯に対して、NHK 受信料の一部を助成します。 ・対象世帯数 約4,600 世帯 (宮崎 3,300 清武 1,300) 

重点目標 2-3 生活を支える基盤が整っているまち

事業名	事業費 (前年度)	説 明 (単位：千円)												
共同利用施設管理費 環境部 〈環境保全課〉	16,869 (13,835) 宮崎 13,219 清武 3,650	空港周辺住民の航空機騒音による障害を緩和するため、地域住民の学習・集会の場所として建設された共同利用施設である赤江センター他 20 センターについて、維持管理及び良好な運営を行います。 〔対象施設〕 ・赤江センター ・南赤江センター ・ひえだセンター ・空港南センター ・西山崎センター ・上加納センター ・池田台二区センター ・城ノ下センター ・津和田センター ・源藤センター ・山崎台センター ・柳籠センター ・南加納センター ・加納ヶ丘センター ・月見ヶ丘センター ・月見ヶ丘六次センター ・浜畑センター ・田吉センター ・吉永センター ・下加納センター ・ニュータウン飛鳥センター												
住宅騒音防止対策事業 環境部 〈環境保全課〉	4,618 (6,084)	空港周辺の航空機騒音防止対策区域内に、昭和 57 年 3 月 30 日までに建築された住宅の防音工事に対して補助を行い、航空機騒音による障害の軽減を図ります。 平成 22 年度実施予定 ・対象戸数 2 戸 ・補助金額 4,436 												
〔新〕政 空港周辺施設備品整備事業 環境部 〈環境保全課〉	3,838	〔財〕空港環境整備協会の助成を受けて、空港周辺の共同利用施設や集会所等の備品を整備します。 平成 22 年度整備予定 ・ひえだセンター ・浜畑センター ・山崎台センター ・田吉センター ・西山崎センター ・柳籠センター 												
国土調査事業 農政部 〈農村整備課〉	160,479 (132,146) 宮崎 16,730 田野 87,047 高岡 23,885 佐土原 2,150 清武 30,667	法務局にある公図や登記簿等を現況に一致させるために、一筆ごとの土地について、所有者、地番、地目、地積、境界に関する地籍調査を行います。 (負担割合 国：県：市＝50：25：25) <table><tr><th>地 区</th><th>概 要</th></tr><tr><td>宮 崎</td><td>調査(瓜生野 2-1 地区 0.24 km²、瓜生野 2-2 地区 0.5 km²) 修正業務</td></tr><tr><td>田 野</td><td>調査(中木場・大丸・鰐頭地区 5.14 km²、 尾脇山・尾平地区 2.96 km²) 修正業務</td></tr><tr><td>高 岡</td><td>調査(中山地区 1.14 km²、仁田尾 0.85 km²) 修正業務</td></tr><tr><td>佐土原</td><td>修正業務</td></tr><tr><td>清 武</td><td>調査(長嶺・傘松地区 0.76 km²、中ノ迫 0.69 km²) 修正業務</td></tr></table>	地 区	概 要	宮 崎	調査(瓜生野 2-1 地区 0.24 km ² 、瓜生野 2-2 地区 0.5 km ²) 修正業務	田 野	調査(中木場・大丸・鰐頭地区 5.14 km ² 、 尾脇山・尾平地区 2.96 km ²) 修正業務	高 岡	調査(中山地区 1.14 km ² 、仁田尾 0.85 km ²) 修正業務	佐土原	修正業務	清 武	調査(長嶺・傘松地区 0.76 km ² 、中ノ迫 0.69 km ²) 修正業務
地 区	概 要													
宮 崎	調査(瓜生野 2-1 地区 0.24 km ² 、瓜生野 2-2 地区 0.5 km ²) 修正業務													
田 野	調査(中木場・大丸・鰐頭地区 5.14 km ² 、 尾脇山・尾平地区 2.96 km ²) 修正業務													
高 岡	調査(中山地区 1.14 km ² 、仁田尾 0.85 km ²) 修正業務													
佐土原	修正業務													
清 武	調査(長嶺・傘松地区 0.76 km ² 、中ノ迫 0.69 km ²) 修正業務													

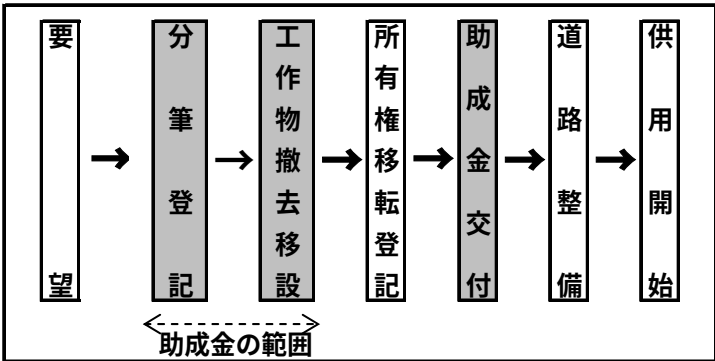
重点目標 2-3 生活を支える基盤が整っているまち

事業名	事業費 (前年度)	説明 (単位：千円)
①② 路線バス乗車体験事業 観光商工部 〈商工労政課〉 環境都市 【緊急雇用】	2,138	日常生活に必要な路線バスを維持するため、バス事業者と連携し、マイカーを利用している市民（家族）を対象に、路線バスの重要性を認識し、今後利用したいという意識を高めるための取り組みを行います。 【事業内容】 (1) 路線バス乗車体験 (2) 親子参加型路線バス学習会 
コミュニティバス運行補助事業 観光商工部 〈商工労政課〉	8,833 (9,000)	地域住民で組織する任意団体が、自動車運送業者に依頼して、コミュニティバスを運行する場合に、その運行経費の一部を補助し、日常生活に必要な交通手段の確保を図ります。 【補助内容】 補助対象：木花巡回バス・北地区コミュニティバス 補助率：運行経費の2/3以内（上限5,000） 
地方バス路線存続支援事業 観光商工部 〈商工労政課〉	24,632 (15,000) 宮崎 4,006 佐土原 4,225 高岡 9,769 清武 6,632	日常生活に必要な路線バス運行を維持するため、バス事業者に対し助成を行います。 【宮崎】 4,006 (1) 宮崎空港～宮交シティ・宮崎駅～小林駅 54 (2) 古賀総合病院～下畑 1,491 (3) 宮崎～大塚台・細江～尾頭 1,045 (4) 宮交シティ～橘通り2丁目～宮の下 786 ①② (5) 宮交シティ～国立東病院 630 【佐土原】 (1) 西都～佐土原駅～佐土原高校 4,225 【高岡】 9,769 (1) 宮崎空港～宮交シティ・宮崎駅～小林駅 43 (2) 宮崎～大塚台・細江～尾頭 1,045 (3) 小林高校～一里山 312 (4) 一里山～瀬越～尾頭 5,043 ①② (5) 宮崎～花見～雀ヶ野 3,326 【清武】 6,632 (1) 宮崎～中野～上丸目 755 (2) 宮崎～中野・谷の口～尾平 2,040 (3) 宮崎～黒北 3,837 

重点目標 2－3 生活を支える基盤が整っているまち

事業名	事業費 (前年度)	説明 (単位：千円)										
幹線道路の整備 建設部 〈土木課〉	125,300 (2,168,600)	道路網を構築し、円滑な交通機能を確保するため幹線道路の整備・促進を図ります。 実施箇所 <table><tr><th>路線名</th><th>事業費</th></tr><tr><td>＜宮崎＞</td><td></td></tr><tr><td>③ 富吉跡江線新市建設</td><td>10,000</td></tr><tr><td>③ 芳士四本松線2工区新市建設</td><td>35,300</td></tr><tr><td>③ 次郎ヶ別府広原線新市建設</td><td>70,000</td></tr></table>	路線名	事業費	＜宮崎＞		③ 富吉跡江線新市建設	10,000	③ 芳士四本松線2工区新市建設	35,300	③ 次郎ヶ別府広原線新市建設	70,000
路線名	事業費											
＜宮崎＞												
③ 富吉跡江線新市建設	10,000											
③ 芳士四本松線2工区新市建設	35,300											
③ 次郎ヶ別府広原線新市建設	70,000											
公共用地管理事業 建設部 〈用地管理課〉	21,466 (17,828) 宮崎 19,398 佐土原 689 田野 566 高岡 725 清武 88	行政財産の適正な管理を行います。 (1) 公共用地管理事業 5,412 公共物の財産管理（用途廃止、財産処分、使用許可）に関する経費 市道占用許可事務に関する経費 占・使用料管理システムの維持管理に係る経費 (2) 公共用地境界立会事業 1,119 市道・里道・水路等の境界立会および証明事務に関する経費 (3) 公共用地調査事業 14,935 境界確定・不法占有物等の境界に係る調査業務および所有権に係る登記業務に関する経費										
私道舗装整備費補助 建設部 〈道路維持課〉	900 (1,000)	地域の生活環境の向上を図るため、住民が私道の舗装整備を行う際、工事費の一部を助成するものです。 補助額：通り抜け道路の場合、工事費の4分の3 行き止り道路の場合、工事費の2分の1										
道路舗装新設事業 建設部 〈道路維持課〉	30,600 (90,680)	安全で快適な生活環境の確保を図るために、道路舗装工事を行います。 ○道路舗装新設事業 30,600 【着手前】  ⇒ 【完了】 										

重点目標 2-3 生活を支える基盤が整っているまち

事業名	事業費 (前年度)	説明 (単位：千円)
排水溝新設・改修事業 建設部 〈道路維持課〉	97,200 (443,700)	市民生活に関係の深い道路排水のための排水溝を整備し、住環境の向上を図ります。 ○排水溝新設・改修事業 97,200 【着手前】  → 【完了】 
生活道路整備助成金事業 建設部 〈道路維持課〉	12,000 (12,000)	狭あい道路の整備に伴う用地寄附や工作物の補償等について申請者が行う分筆登記、工作物移設撤去等に要する費用の一部を助成金として交付します。 【助成金事業の流れ】 
道路台帳整備事業 建設部 〈道路維持課〉	83,788 (98,129) 宮崎 76,828 佐土原 3,210 田野 1,250 高岡 1,250 清武 1,250	道路法の規定に基づき、新規・改良・維持・修繕・災害復旧等の道路管理を行うため、市道台帳の整備を図ります。 ○道路台帳調整委託 ○用地測量業務委託 ○道路用地嘱託登記委託 ○道路情報システム更新委託
道路パトロールボランティア事業 建設部 〈道路維持課〉	130 (110)	道路の危険箇所等の情報を市民ボランティアに提供してもらい、事故の未然防止を図ります。 平成21年度登録者 99名 平成21年度通報件数(4月～12月) 151件 事業内容 研修会の開催 年1回 道路愛護デー参加

重点目標 2－3 生活を支える基盤が整っているまち

事業名	事業費 (前年度)	説明 (単位：千円)
③ 道路維持補修事業 建設部 〈道路維持課〉 新市建設 新市基本	616,404 (582,209) 宮崎 521,300 佐土原 28,300 田 野 21,747 高 岡 16,731 清 武 28,326	市道の舗装補修、側溝補修、蓋掛け等の工事及び街路樹や草花の管理、路面清掃等を実施することにより道路としての機能充実に努めます。 ○道路維持補修事業 143,200 ・街路樹補植工事 ・側溝浚渫工事 ・普通維持工事 ○生活密着関連道路舗装維持修繕工事 174,000 ○道路管理事業 299,204 ・街路樹管理委託 ・草花管理委託 ・路面清掃委託 ・施設清掃委託 ・設備機器保守管理委託 ほか
③④ 道路情報整備事業 建設部 〈道路維持課〉 【緊急雇用】	2,554	市道に関する協議や工事資料等をデータベース化し道路情報システムに反映させ、情報の共有化、管理の簡素化を行うことにより、市民の問合せや閲覧に速やかに情報提供ができるよう努めます。
③④ 道路施設点検事業 建設部 〈道路維持課〉 【緊急雇用】	4,217	橋長 15m未満の橋梁の、損傷箇所及び道路付属物の危険箇所を把握し、落橋等の事故防止や道路の安全性の向上に努めます。 ・事業年度 平成 22 年度～平成 23 年度 平成 22 年度 橋梁点検 380 橋 平成 23 年度 " 379 橋
道路災害復旧事業 建設部 〈道路維持課〉	98,815 (98,815)	道路災害の発生に備えて、委託費、工事費等を計上します。   路肩の決壊 法面の崩壊
総合交通体系調査事業 都市整備部 〈都市計画課〉	3,400 (3,400)	事業成果の検証のために、道路整備の完了前後の交通実態調査を行い、今後の宮崎市における道路交通網の総合的な整備の資料とします。 22 年度は、主要道路の交通量の経年変化を確認するため、関連道路の交通実態調査を行います。

重点目標 2－3 生活を支える基盤が整っているまち

事業名	事業費 (前年度)	説明 (単位：千円)																				
宮崎都市圏総合交通戦略推進事業 都市整備部 〈都市計画課〉	1,000 (1,000)	県と合同で、「宮崎都市圏総合交通戦略」に位置付けられた各事業の進捗管理を行うとともに、公共交通の利用促進に向けた啓発を行います。 事業費 2,000 ・県 1/2 ・市 1/2																				
市営駐車場管理運営事業 都市整備部 〈公園緑地課〉	4,603 (14,645)	市民の利便性や交通の円滑化を図るため、市営駐車場の管理運営を行います。 【事業内容】 上野町駐車場指定管理料 3,003 指定管理者 株式会社 NPK 駐車台数 15 台 (有料：24 時間運営) 青島駅西口駐車場指定管理料 950 指定管理者 青島 2 区自治会 駐車台数 41 台 (無料) 田野駅前駐車場 (直営管理) 駐車台数 33 台 (無料) 駐車場管理運営費 650																				
街路事業 都市整備部 〈市街地整備課〉	602,000 (805,000) 佐土原 100,000 田野 400,000 清武 102,000	市内幹線道路整備により慢性的な交通渋滞の緩和や本市全域の交通の円滑化を推進するため、国庫補助事業等を活用し、下記路線の道路改築事業を進めます。 <table><tr><th>路線名</th><th>延長 幅員</th><th>事業計画 (予定)</th><th>総事業費</th><th>平成 22 年度 事業費</th></tr><tr><td>③現王通線 ＜佐土原＞新市建設</td><td>L=463m W=14m</td><td>H10～H22</td><td>785,000</td><td>100,000</td></tr><tr><td>③井倉南原線 ＜田野＞新市建設</td><td>L=1,070m W=12m</td><td>H18～H24</td><td>1,420,000</td><td>400,000</td></tr><tr><td>③見の崎通線 外 1 線 ＜清武＞新市基本</td><td>L=400m W=16～19m</td><td>H13～H22</td><td>1,215,000</td><td>102,000</td></tr></table>	路線名	延長 幅員	事業計画 (予定)	総事業費	平成 22 年度 事業費	③現王通線 ＜佐土原＞新市建設	L=463m W=14m	H10～H22	785,000	100,000	③井倉南原線 ＜田野＞新市建設	L=1,070m W=12m	H18～H24	1,420,000	400,000	③見の崎通線 外 1 線 ＜清武＞新市基本	L=400m W=16～19m	H13～H22	1,215,000	102,000
路線名	延長 幅員	事業計画 (予定)	総事業費	平成 22 年度 事業費																		
③現王通線 ＜佐土原＞新市建設	L=463m W=14m	H10～H22	785,000	100,000																		
③井倉南原線 ＜田野＞新市建設	L=1,070m W=12m	H18～H24	1,420,000	400,000																		
③見の崎通線 外 1 線 ＜清武＞新市基本	L=400m W=16～19m	H13～H22	1,215,000	102,000																		
福祉のまちづくり 市民意見設計反映事業 都市整備部 〈建築指導課〉	396 (396)	公共施設を整備する際、高齢者や障害者を含む市民の意見を設計に取り入れることで、安全で利用しやすい公共施設の建築を目指します。 																				

重点目標 2－3 生活を支える基盤が整っているまち

事業名	事業費 (前年度)	説明	(単位：千円)
福祉のまちづくり 施設整備補助事業 都市整備部 〈建築指導課〉	4,800 (5,400)	不特定多数の市民が利用する既存の医療施設や物 品販売施設などのバリアフリー化を促進するために 改修工事を行ったものに対して助成を行います。工事 後に福祉のまちづくり条例に適合する場合、適合証 (右図)を交付します。 【助成内容】 福祉のまちづくり条例の整備基準に適合するス ロープやトイレ等の改修工事について、改修工事 に要した経費の1/2(限度額120万円)を助成しま す。	
バリアフリー建築 物顕彰事業 都市整備部 〈建築指導課〉	597 (663)	機能性に優れたバリアフリーデ ザイン建築物を普及させることを 目的として、優れたバリアフリーデ ザインの民間建築物に対し顕彰を 行います。	 現場審査の様子
政 上水道連絡管整備 事業 上下水道局 〈水道整備課〉 〈水道施設課〉 【水道事業会計】 新市建設	1,080,465 (1,896,088) 佐土原 592,965 田 野 487,500 債務 H21～H22 {219,572}	市全体として効率的な配水を行うため、2町域に連絡管を布設し、安定給水 と非常時におけるライフラインの確保に取り組みます。 【佐土原】 592,965 下北方浄水場から佐土原町域への送水施設及び連絡管約 15 kmのうち約 3.0kmを整備します。 (1) 佐土原町域連絡管布設工事 476,600 (2) (仮称)井上川水管橋用地費等 4,200 (3) 佐土原配水池送水施設整備工事 112,165 【田野】 487,500 生目台配水池系の幹線配水管から田野町域への送水施設及び連絡管約 11kmのうち約3.0kmを整備します。 (1) (仮称)田野町第三配水池築造工事 203,000 (2) 田野町域連絡管布設実施設計等業務委託 10,900 (3) 田野町域連絡管布設工事 265,000 (4) 坂下橋水管橋等用地・補償費 8,600	
浄水場等運転管理 業務委託 上下水道局 〈浄水課〉 〈田野営業所〉 〈高岡営業所〉 【水道事業会計】	175,894 (134,774) 宮崎 82,230 佐土原 40,634 田 野 30,532 高 岡 22,498	平成 21 年 4 月の富吉浄水場の運転管理業務委託に続き、平成 22 年 4 月から 下北方浄水場の夜間、土曜、日曜、休日の運転管理業務を委託し浄水場の安定 運転に努めます。 さらに、佐土原・田野・高岡町域の浄水場等の運転管理業務を引き続き委 託し、浄水場・配水池・加圧施設の安定した運転を行います。	

重点目標 2－3 生活を支える基盤が整っているまち

事業名	事業費 (前年度)	説明 (単位：千円)
上水道施設の整備 上下水道局 〈水道施設課〉 【水道事業会計】	303,000 (1,890,157) 債務 H21～H22 {574,462}	浄水施設の整備を図り、安全で安定した水道水の供給に取り組みます。 浄水施設等の整備 303,000 下北方浄水場では、大規模改修工事に本格的に着手し、管理棟等の建設を行います。 ・下北方浄水場改修工事外 303,000
水質検査業務 上下水道局 〈浄水課〉 【水道事業会計】	42,883 (47,613) 宮崎 29,710 佐土原 730 田野 6,039 高岡 3,140 清武 3,264	安全で安心な水道水を供給するために、水道法等に定められた水質基準項目、水質管理目標設定項目及び自主管理項目の検査に取り組み、水質検査結果を公表します。 検査業務内容 ・毎日検査の実施 ・毎月検査の実施 ・取水口上流域の水質調査の実施 ・浄水場の水質管理試験の実施 ・臨時の水質検査の実施他 
簡易水道等施設の維持管理 上下水道局 〈水道施設課〉 〈浄水課〉 〈田野営業所〉 〈高岡営業所〉 【簡易水道事業会計】	105,215 (97,192) 田野 52,530 高岡 52,685	田野・高岡の2町域にある簡易水道等施設の維持管理を行い、安全かつ安定給水の確保に取り組みます。 (1)施設数：10カ所 ・田野町域：簡易水道施設4カ所・飲料水供給施設2カ所 ・高岡町域：簡易水道施設3カ所・飲料水供給施設1カ所 (2)施設の維持管理費等 105,215 ・田野町域：52,530 ・高岡町域：52,685 ※ 前年度事業費は特別会計
工業用水道施設の整備・維持管理 上下水道局 〈清武営業所〉 【工業用水道事業会計】	8,123 清武 8,123	清武町域の企業2社に工業用水を安定的に供給するため、施設の整備・維持管理を行います。 (1)施設数：清武町域1カ所 (2)施設の整備費 3,150 ・量水器更新：3,150 (3)施設の維持管理費等 4,973 ・動力費：3,569 ・修繕費：634 ・その他：770

